

やさいレポート (令和6年6月号)



にんじん



発行日：令和6年6月7日

1. 卸売価格の動向

○223 円/kg (6月4日)

➢ 平年比：165%

○6月の価格見通し

前半：高値水準で推移

後半：平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○561 円/kg (5月全国平均)

➢ 前月比：104%、平年比：155%

➢ 東京：256 円 (3本)

➢ 大阪：230 円 (3本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：3/20 (前月 4/20)

➢ 大阪：4/10 (前月 3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○201g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：93%

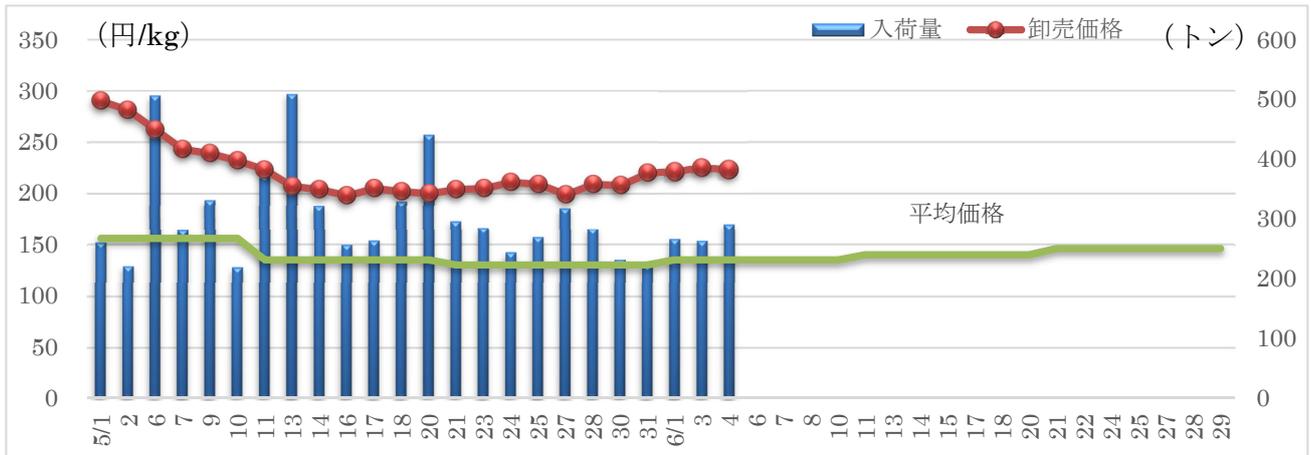
➢ 前年同月比：84%

○2,637g/人 (2023年年間)

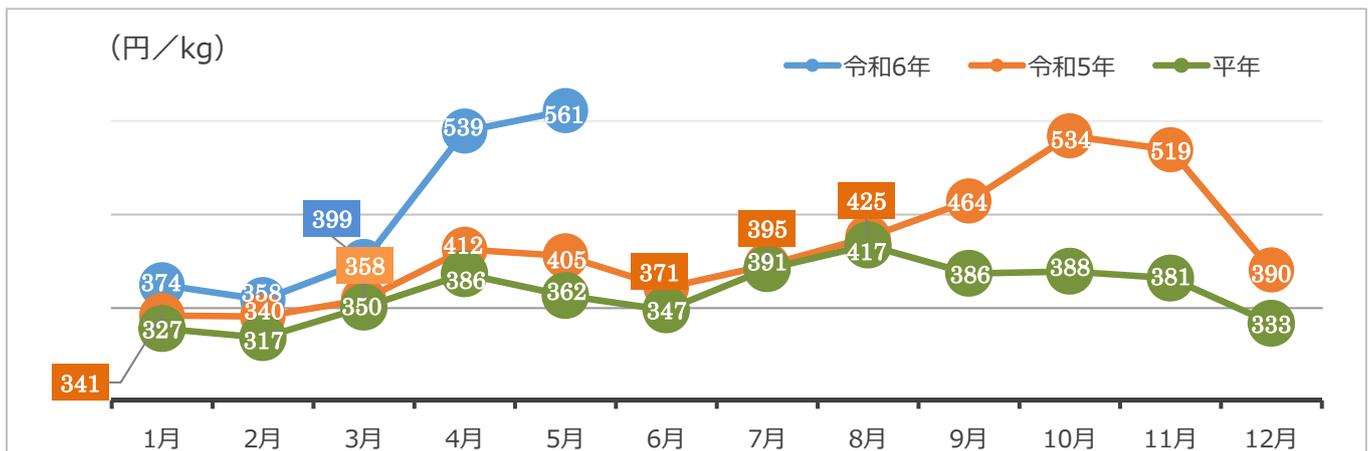
➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移 (東京都中央卸売市場)



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県三沢 (5/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (4/15)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



青森県三沢：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (06/08~07/05)

週別の天候				
06/08~06/14	北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わってでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
06/15~06/21	北日本では、天気は数日の周期で変わってでしょう。 東日本と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
06/22~07/05	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

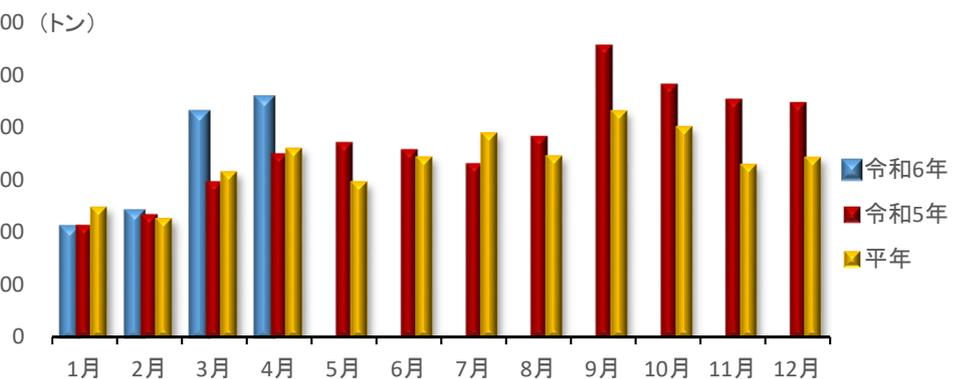
○9,081トン (4月輸入量) 12,000 (トン)

▶ 前年同月比: 130%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 8,564トン
- 2位 台湾 499トン
- 3位 オーストラリア 16トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、徳島県産は天候不順で収穫作業が遅れたうえ、出荷の切り上げが早く、千葉県産も年明けの降雨や乾燥による播種遅れで作付けが減少し、また、多雨の影響で生育遅延も見られたため、価格は高値水準でした。

6月は、前半は千葉県産が最盛期中旬にピークとなりますが、入荷量は平年を下回り、価格は平年を上回る見込みです。後半から北海道産、青森県産が入荷し、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793